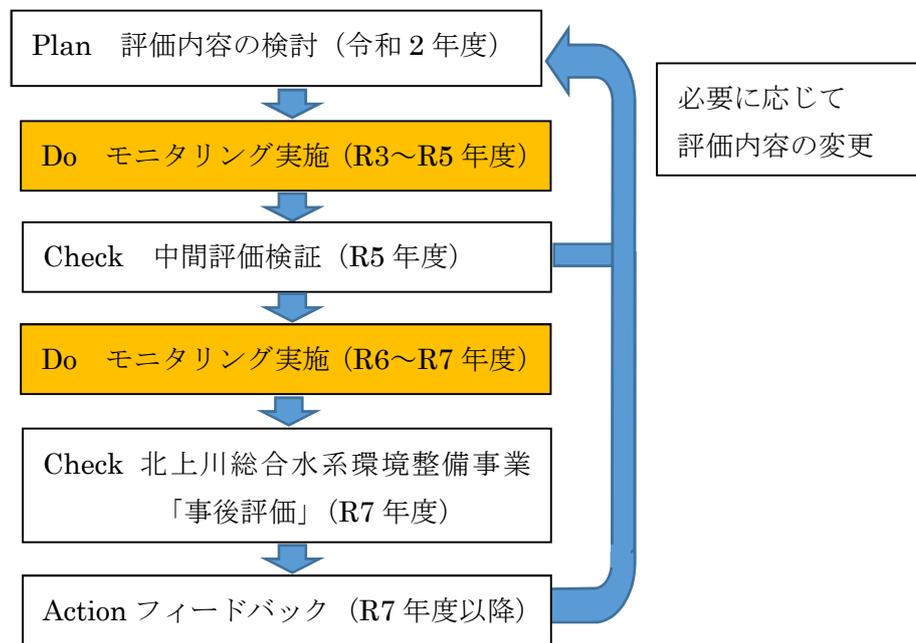


## フォローアップにおけるモニタリング5ヶ年計画案

### (1) フォローアップの流れ

- ・かわまちづくりは、民間事業者、地域住民、自治体、河川管理者など、多様な主体が協力して実施していくプロジェクトである。
- ・課題を発見し改善策を実行していくには、状況や成果をフォローアップ（追跡調査など）し、改善策を計画・実行に反映させるフィードバックの仕組みが重要である。このフィードバックの仕組みとして、計画（Plan）、実施（Do）、分析・評価（Check）、改善（Action）からなるPDCAサイクルが知られている。下図に、盛岡地区での、ハード施策後のフォローアップの流れを示す。



### (2) モニタリングの目的

(目的)

- ・モニタリングは、一連のフォローアップのなかで、事業の評価・検証のために行うもので、かわまちづくりの目標（※1）に対する効果発現状況の把握と事業終了後に行う「北上川総合水系環境整備事業事後評価」の資料とすることを目的とする。

（※1）盛岡地区かわまちづくりの目標

- ・かわまちづくり計画の目的は、懇談会の規約に示されている以下の3項目。

目的-1：賑わい創出  
目的-2：観光の推進  
目的-3：地域活性化

(3) モニタリング調査内容 (案)

目的 1/2/3	ハードH /ソフトS	取り組み内容	モニタリング目的	評価項目・評価指標案		データ収集方法案 (調査主体案) ⇒ 調査頻度案
1	H	遊歩道整備 階段整備 案内看板整備	整備した施設の利用 状況の評価 利用者からの意見・感 想の評価	河川敷で散歩または遊ぶ 人の数 利用者の意向	日常的来訪者数  利用者の意見・感想	河川巡視時の定期的な定点目視観測により利用人数をカウント (河川管理者) ⇒ 通年 実施 河川水辺の国勢調査【河川空間利用実態調査】(※1) に準じた調査 (河川管理者) ⇒ 毎年 (または 2~3 年に 1 回) 実施
1	H	石積護岸	景観の評価 利用者からの関心度 合評価	外観の状況 外部サイトでの評判	雑草被覆状況 SNS 投稿のロコミ数	河川巡視時の目視点検と写真記録 (河川管理者) ⇒ 通年実施 SNS 投稿のロコミ数・高評価数の定期的検索 (河川管理者) ⇒ 通年数回実施
2	H	河道整正	河川の流下を阻害す る立木、中州、岩石等 の有無を評価	河川内の流下障害物状況	河川内の大型樹木、中 州、岩石等の有無	河川巡視時の目視点検と写真記録 (河川管理者) ⇒ 通年実施
1・2	H	親水護岸 (船着場) 整備	親水護岸 (船着場) の 利用状況の評価	舟の利用客数	利用者数 (直接的)	乗船者数 (舟運事業者) ⇒ 通年実施
					観光客数 (間接的)	市の観光入込客数 (盛岡市) ⇒ 年度末データ集計時実施 関連施設入場者数 (乗船・下船場所周辺の施設 (※2) 管理者) ⇒ 年度末データ集計 時実施
1	H	スロープ整備	水上アクティビティ の利用者の実態評価	通常時スロープ利用者数	利用者数 (直接的)  観光客数 (間接的)	河川巡視時の定期的な定点目視観測により利用人数をカウント (河川管理者) ⇒ 通年 実施 関連施設入場者数 (乗船・下船場所周辺の施設 (※2) 管理者) ⇒ 年度末データ集計 時実施
				イベント時スロープ利用 者数	イベント等参加者数	イベント会場での人数カウント数 (イベント主催者等) ⇒ イベント開催時実施
2	S	サケを活かしたまちおこ しツールの製作	サケ遡上の広報実態 評価	サケのぼり等の設置数	サケのぼり設置の有無 と設置数	遡上時期に合わせたサケのぼり等の設置箇所数 (河川管理者もしくはのぼりの製作 管理主体) ⇒ サケ遡上開始前時期に実施
			教育機関におけるサ ケの学習実態評価	サケ物語冊子の活用状況	冊子配布学校へのサケ 冊子の追加配布部数ま たは新規印刷部数 利用者の感想	配布対象学校等への冊子活用実態アンケート調査 (河川管理者) ⇒ 2~3 年に 1 回 アンケート実施
			観光客のサケ冊子活 用実態評価	サケ物語冊子の活用状況	観光客への配布部数	盛岡ふるさとガイドなどによるサケ観光コース案内実施回数 (観光コンベンション 協会) ⇒ サケの遡上時期実施 観光コンベンションセンターでの冊子配布部数 (観光コンベンション協会) ⇒ 通年実 施

目的 1/2/3	ハードH /ソフトS	取り組み内容	モニタリング目的	評価項目・評価指標案		データ収集方法案（調査主体案）⇒調査頻度案
1・2・3	S	新規イベント もしくは 継続的イベントの開催	新たなイベントの立ち上がりおよび継続的イベント開催の実態評価	イベント開催状況	イベント等参加者数	河川敷を含むイベント会場での人数カウント数（イベント主催者）⇒イベント開催時実施
					イベント等開催回数・日数	河川敷の一時利用届資料（河川管理者）⇒通年実施 主催者資料（イベント主催者）⇒イベント開催時実施
				参加者の意向	参加者または来場者の感想	参加者アンケート（盛岡市またはイベント主催者）⇒イベント開催時実施
				イベント等の認知度	イベントの認知状況と参加希望状況	潜在需要 WEBアンケート（河川管理者または盛岡市またはイベント主催者）⇒2～3年に1回アンケート実施
2・3	S	環境美化活動	活動の実態評価	活動状況	活動参加者数	主催者資料（清掃活動、外来種駆除活動主催者）⇒活動時実施
					活動開催回数	主催者資料（清掃活動、外来種駆除活動主催者）⇒活動時実施

※1 H31 年度河川水辺の国勢調査の河川空間利用実態調査では、「河川空間利用者調査」（利用者数把握）と「川の通信簿調査」が実施されているが、調査員や点検者による調査以外に、利用者に川の点検シートへの記載をして貰う方法（河川空間の親しみやすさを評価）も採用されている。

※2 木伏緑地、もりおか町家物語館、鉾屋町の観光施設など

参考文献：『かわまちづくり計画策定の手引き 第1版』（国土交通省水管理・国土保全局河川環境課 令和2年3月）

(4) モニタリング5か年計画(案)

モニタリング調査項目	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
日常的巡視 (整備箇所利用者数、護岸景観、河道状況)	河川管理者 通年	同左	同左	同左	同左
SNS投稿調査 (河川利用環境、イベント)	河川管理者または盛岡市 毎年同じ時期に定期的調査	同左	同左	同左	同左
イベント開催時調査 (入込者数、対面アンケート)	イベント主催者 イベント開催時に適宜	同左	同左	同左	同左
舟運運航時調査 (乗船者数、対面アンケート)	舟運事業者 運航時に実施	同左	同左	同左	同左
市観光入込客数調査	盛岡市 年度末集計	同左	同左	同左	同左
関連施設入場者数調査 (スロープ利用者数、利用実態)	関連施設管理者 通年	同左	同左	同左	同左
WEBアンケート (河川利用環境、イベント)	河川管理者または盛岡市 アンケート実施	—	河川管理者または盛岡市 アンケート実施	—	河川管理者または盛岡市 アンケート実施
サケ冊子活用調査 (配布部数、学校アンケート)	河川管理者 追加配布部数集計	河川管理者 追加配布部数集計	河川管理者 追加配布部数集計 学校アンケート	河川管理者 追加配布部数集計	河川管理者 追加配布部数集計 学校アンケート
環境美化活動調査 (参加者数)	活動主催者 活動時に実施	同左	同左	同左	同左
河川水辺の国勢調査【河川空間 利用実態調査】に準じた調査 (利用者数、対面アンケートなど)	河川管理者 アンケート	河川管理者 アンケート	河川管理者 アンケート	—	河川管理者 アンケート
河川水辺の国勢調査【河川空間 利用実態調査】 (河川空間利用者数調査、川の 通信簿調査)	—	—	—	河川管理者 調査実施予定年	—